

## 目次

刊行にあたって

本書の特色と使い方

### 社会・環境と健康

<b>1 社会と健康</b> .....	2
(1) 健康の概念と変遷	2
(2) 公衆衛生の概念	4
(3) 公衆衛生の歴史	9
<b>2 環境と健康</b> .....	11
(1) 環境汚染	11
(2) 環境衛生	18
<b>3 健康・疾病・行動に関わる統計資料</b> .....	26
(1) 人口静態統計	26
(2) 人口動態統計, 生命表, 傷病統計, 等	29
(3) 統計指標	40
<b>4 健康状態・疾病の測定と評価</b> .....	45
(1) 疫学	45
(2) スクリーニング	52
<b>5 生活習慣（ライフスタイル）の現状と対策</b> .....	58
(1) 健康増進活動	58
(2) 健康日本21	71
<b>6 主要疾患の疫学と予防対策</b> .....	73
(1) がん, 循環器疾患, 代謝疾患, 等	73
(2) 感染症	78
(3) 結核, 等	85
(4) 精神疾患	88
<b>7 保健・医療・福祉・介護の制度</b> .....	91
(1) 医療制度・国民医療費	91
(2) 福祉・介護制度	97
(3) 地域保健	104
(4) 母子保健	109
(5) 高齢者保健	115
(6) 産業保健	118
(7) 学校保健	124
(8) 国際保健	129
<b>8 保健・医療・福祉・介護関連法規</b> .....	132

## 公衆栄養学

1	公衆栄養学の概念	138
2	公衆栄養マネジメント, 公衆栄養アセスメント	143
3	公衆栄養プログラムの実施	146
4	公衆栄養プログラムの評価	159
5	栄養疫学	162
6	わが国の健康・栄養問題の現状と課題	172
7	公衆栄養活動の歴史	187
8	管理栄養士・栄養士養成制度	190
9	わが国の栄養政策	195
	(1) 国民健康・栄養調査, 食生活指針, 健康日本21 195	
	(2) 運動指導, 休養指導, 特定健診・特定保健指導	206
10	食事摂取基準	221
11	諸外国の健康・栄養問題の現状と課題及び健康・ 栄養政策	231

索引	239
----	-----